

令和 3 年度北海道がん対策基金の事業実績について

1 運営委員会及び審査・評価部会の開催状況

年 月 日	協議事項等
令和3年5月10日	第 1 回 審査・評価部会(書面開催)・令和 2 年度助成事業の評価
令和3年5月26日	第 1 回 基金運営委員会(書面開催)・令和 2 年度助成事業の実績報告 ・令和 2 年度事業報告・収支決算
令和4年2月15日	第 2 回 審査・評価部会 ・令和 4 年度助成事業の審査(8 事業を審査)
令和4年3月18日	第 2 回 基金運営委員会 (Zoom併用) ・令和 4 年度事業計画・収支予算書(案) ・令和 4 年度事業の認定(8 事業を認定)

2 基金助成事業 (詳細は別紙 1 のとおり)

(単位:円)

No.	助成対象者	事業(事業名)	実績額
1	北海道がん患者連絡会	がん教育推進事業 (がん患者によるがん教育講師要請及び派遣事業)	167,000
2	難治性がん啓発 キャンペーン実行委員会	がん情報提供事業 (難治性がん啓発キャンペーン2021web医療セミナー)	482,000
3	ピンクリボン in SAPPORO	がん検診受診促進事業 (ピンクリボン in SAPPORO 2021)	300,000
4	NPO法人 パンキャンジャバ ン北海道アフィリエイト	がん情報提供事業 (膝がん教室)	500,000
5	HMMホット・ハンドむろら ん	がん情報提供事業 (タオル帽子等の製作及び寄贈、レンタルウィッグ活動)	330,000
6	弟子屈町	がん教育推進事業 (弟子屈高校がん教育)	12,000
合計			1,791,000

3 基金の収入について(令和 4 年 3 月末現在)



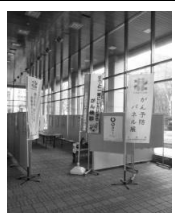
(単位:円)

入金内訳	概要	入金額
自動販売機	自動販売機の売上金の一部を基金に寄附。 取扱メーカーは、北海道キリンビバレッジ、サントリービバレッジ、 北海道コカ・コーラボトリング、ネオス、(株)大沼、伊藤園であり、 設置台数は、151 台 (内訳は別紙 2 のとおり)。	2,197,581
募金箱	拠点・指定病院等に設置している常設の募金箱。道内に32台設置。 (内訳は別紙 3 のとおり)	368,867
	イベント時に設置する臨時の募金箱。 (12月7日～8日、北海道庁 1 階「がん予防パネル展」で実施)	3,526
口座への 入金状況	個人からの募金	65,417
	企業・団体等からの募金	1,999,301
その他	北海道がん対策基金の普通口座の利子	144
合計		4,634,836

4 広報活動

(1) がん予防パネルの開催

がんの正しい知識や予防に係る普及啓発やがん検診受診率向上を図るため、次の3会場においてパネル展を実施した。

会 場 (共催)	日 程	展示風景、備考等
イオン余市店 1階 総合催事場前 (共催：北海道、北海道対がん協会)	10月16日(土)～10月29日(金)	 1週目と2週目で 展示内容の一部を変更
イオンモール苫小牧 1階 セントラルコート (共催：北海道、北海道対がん協会、苫小牧)	11月 1日(月)～11月 2日(火)	
北海道庁本庁舎 1階 ロビー (共催：北海道、北海道対がん協会)	12月 7日(火)～12月 8日(水)	

※イオン余市店及びイオンモール苫小牧については、初めて実施。

(2) 「がん検診を定期的に受けましょう」ポスターの作成及び配布

がん検診受診控えが報じられていたことから、がん検診は不要不急の外出にあたらないこと、また定期的ながん検診の受診が、早期発見・早期治療に繋がる旨を記載したポスターを作成し、北海道対がん協会を通じ配布するとともに、北海道がん対策基金ホームページにおいて、当該ポスターを公開した。

